

応援します！ 看護師の再就職

市民の皆さんが安全・安心に生活できるよう、身近な地域で医療サービスが受けられることは大変重要です。そのためにも、市内の医療機関で看護人材の確保・定着が図られることが必要です。市は、復職に不安を感じる方の研修や、再就職相談フェアの開催など、市内の医療機関で安心して就業していただけるよう支援事業を開始しています。

再教育支援事業

看護師の方が職場復帰を希望する際、最新の知識や技術に対応できる大きな不安として挙げられます。

市は、潜在看護師（医療機関に就職していない看護師の方）が市内指定医療機関に再就職す

る場合、医療機関が実施する実務研修の経費の一部を助成するなど、指導・教育体制の整備を支援しています。

自分に合ったプログラムで学べます

研修は、就職先の指定医療機関で、離職期間などを考慮して個別に作成したプログラムで行



います。
7月1日以降に指定医療機関に就職する方が対象となります。

再就職支援事業

再就職相談フェアを開催するなど、看護師の方が市内医療機関の情報を手しやすい環境を整備します。

研修を希望する方は、雇用契約時にお申し込みください。
指定医療機関は、健康推進課にお問い合わせください。

●研修期間

夜勤を伴う業務の場合は最長3か月、夜勤を伴わない業務の場合は1か月

●対象

次のすべての条件を満たす方①看護師または准看護師の資格を有している②看護師離職後、おおむね3年以上経過し、現在看護職に就いていない③週20時間以上の勤務で、1年以上の勤務が見込まれる

看護師再就職相談フェアを開催

市内の医療機関の担当者から、施設概要や採用情報を直接聞くことができます。また、東京都ナースプラザの出張相談コーナーで、専門の相談員に再就職の悩みなどを相談することもできます。参加医療機関は、市ホームページでお知らせします。主催・立川市、共催・立川市医師会、協力・東京都ナースプラザ。直接会場へ。

●開催日時 8月30日(金)午後1時～4時

●会場 女性総合センター1階

●健康推進課地域支援係・内線6732

史跡玉川上水整備活用のための作業説明会

都水道局は、小平監視所（幸町6-36-4、玉川上水駅近く）から下流で、水路・のり面の保全のため、樹木のせん定・伐採などを行っています。
立川市・小平市内でこれまでに行った作業の報告と、今後の作業予定について説明します。

公開する会議日程

●特別支援教育実施計画策定検討委員会

直接会場へ時6月26日(水)午後6時30分～8時30分
場子ども未来センター101会議室
定10人（先着順）●特別支援教育課・内線4030

●保健医療推進協議会

直接会場へ時7月3日(水)午後1時30分
分から場健康会館5人（先着順）●健康推進課（527）3272

●社会教育委員の会議

時7月4日(木)午後7時から場女性総合センター15階第1会議室6人（申込順）●生涯学習推進センター生涯学習係（528）6872

●青少年問題協議会

直接会場へ時7月8日(月)午後2時から

直接会場へ。駐車場はありません。
時7月9日(火)午後7時～8時30分
場上水新町地域センター1（小平市上水新町1-14-18）
●都水道局経理部（03-5320-6388、市公園緑地課緑化推進係・内線2260

場市役所302会議室5人（先着順）●子ども育成課青少年係・内線1306

●国民健康保険運営協議会

直接会場へ時7月10日(水)午後1時30分
分3時場市役所301会議室
定若干名（先着順）●保険年金課業務係・内線1390

●職員倫理審査会

直接会場へ時7月10日(水)午後3時から場市役所210会議室10人（先着順）●人事課人事係・内線2573

●教育委員会定例会

直接会場へ時7月11日(木)午後1時30分
分7月25日(木)午後1時30分
分から場（開催日は変更となる場合があります。お問い合わせの上、お越しください）場市役所208・209会議室各20人（先着順）●教育総務課庶務係・内線2465

第4次長期総合計画の策定に向けて

立川市の新たな10年 未来像の策定スタート キックオフ・フォーラム開催！

市は、平成27年度から10年間のまちづくりの方向性を定めた「第4次長期総合計画」の策定をスタートします。この計画は市政運営の羅針盤となるもので、今後の市の未来像を示すものです。策定のスタートにあたり、立川の未来像を考える基調講演や、参加者同士の交流を行うキックオフ・フォーラムを開催します。

時7月13日(土)午後1時開場場市役所302会議室5人程度（1歳～学齢前、申込順）定70人（申込順）

●市長からのメッセージ「立

川市の新たな10年 未来像の策定に向けて」立川市長・清水庄平時午後1時30分～2時
●基調講演「多摩の中心へ主張するまち『立川』」中央大学教授・細野助博さん時午後2時～3時
●交流会 時午後3時～4時 費100円（茶菓子代）
申7月5日までに電話か、住所・氏名・電話番号・上記の保育が必要な方はその旨を書いてファクス、Eメールで企画政策課・内線2692（521）2653@kikakuseisaku@city.tachikawa.lg.jp

東京電力への 損害賠償請求 状況

平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所の事故以来、市は、市民の皆さんの安全確保のため、各所での放射線測定や除染作業、下水汚泥の処理などの放射線対策を行ってきました。市は、これらの作業に要した費用について、東京電力株式会社に損害賠償を請求し、すでに一部の賠償金は市へ支払われています。

平成25年6月1日現在でのこれまでの請求内容等は下表の通りです。なお、下水処理関連の焼却灰搬出設備改修を除き、いずれも平成23年度会計での支出です。

●財政課・内線2669

	項目	請求額	摘要
放射線測定関連 (下水処理関連分を除く)	放射線の測定等(※1)	—	空間放射線の測定、給食食材の検査、ごみ関係の測定等
	除染作業(※2)	69万4,006円	小・中学校、児童館、学童保育所、保育園、幼稚園で実施
	人件費	926万6,696円	放射線測定関連に要した費用
	合計	996万702円	
計画停電関連	停電対応事業等	593万2,093円	コールセンター運営、立川駅前投光機設置負担金等
	人件費	880万2,047円	停電広報の配布等
	合計	1,473万4,140円	
下水処理関連	汚泥焼却灰倉庫設置	*2,929万5,000円	プレハブ2棟
	汚泥焼却灰梱包等作業	*2,030万1,330円	梱包保管作業等
	放射線等の測定等(※2)	*468万3,210円	焼却灰・排ガス等の測定等
	焼却灰搬出設備改修	5,880万円	ホッパおよびステージ改修
	人件費	379万5,106円	下水処理関連に要した費用
	その他	*95万2,576円	支障樹木撤去等
	合計	1億1,782万7,222円	
	総計	1億4,252万2,064円	

*マークの請求額は、すでに賠償金として市へ支払われています（約5,523万円）。
※1 全額（約968万円）を特別交付税や補助交付金（賠償対象外）で対応しており、市からの請求はありません。
※2 一部を特別交付税や補助交付金で対応しており、これらを控除した額が請求額となっています。

市・都民税第1期分

納期限... 7/1(月)

●納付方法 ●納付書を持って市指定金融機関（午前9時～午後3時）●郵便局（午前9時～午後4時）●市役所、各連絡所（いずれも午前8時30分～午後5時）●窓口サービスセンター（女性総合センター1階。月曜～金曜日の午前8時30分～午後8時と土曜・日曜日の午前8時30分～午後5時。祝日は休業）の各窓口と市税納付書裏面に記載のコンビニエンスストアへ（バーコードがある納付書で納期限までに納めてください）●市税は携帯電話（モバイルレジ）で納付できます。くわしくは市ホームページをご覧ください。ただし、納付後すぐに納税証明が必要な方、領収書が必要な方は市役所金融機関の窓口かコンビニエンスストアをご利用ください●納税課庶務係・内線1240

